

平成 23 年 8 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成 23 年 7 月 12 日

上場会社名 夢の街創造委員会株式会社 上場取引所 大
 コード番号 2484 U R L <http://www.yumenomachi.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 葭田 徹
 問合せ先責任者(役職名) 社長室マネージャー (氏名) 小島 一郎 TEL 03-5545-3843
 四半期報告書提出予定日 平成 23 年 7 月 13 日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 23 年 8 月期第 3 四半期の業績(平成 22 年 9 月 1 日 ~ 平成 23 年 5 月 31 日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 8 月期第 3 四半期	932	8.4	171	△10.2	173	△11.3	96	10.1
22 年 8 月期第 3 四半期	860	7.1	190	11.8	195	△7.8	87	△27.0

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23 年 8 月期第 3 四半期	1,871	.33	1,853	.46
22 年 8 月期第 3 四半期	1,700	.08	1,658	.18

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭	
23 年 8 月期第 3 四半期	2,231		2,101		93.5	40,448 .67	
22 年 8 月期	2,120		2,002		93.9	38,597 .22	

(参考) 自己資本 23 年 8 月期第 3 四半期 2,086 百万円 22 年 8 月期 1,991 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22 年 8 月期	—	0 .00	—	900 .00	900 .00
23 年 8 月期	—	0 .00	—		
23 年 8 月期(予想)				1,150 .00	1,150 .00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成 23 年 8 月期の業績予想(平成 22 年 9 月 1 日~平成 23 年 8 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	1,286	11.1	275	17.7	277	15.8	157	27.7	3,043	.05

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年8月期3Q	55,131株	22年8月期	55,131株
----------	---------	--------	---------

② 期末自己株式数

23年8月期3Q	3,538株	22年8月期	3,538株
----------	--------	--------	--------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

23年8月期3Q	51,593株	22年8月期3Q	51,587株
----------	---------	----------	---------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、経済情勢等様々な不確定要素によりこれらの予測数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第3四半期累計期間)	6
(第3四半期会計期間)	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報	9

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、海外経済の改善や経済対策を始めとする政策の効果などを背景に、企業収益は改善されつつありましたが、海外景気の下振れ懸念や為替相場の変動、雇用情勢の悪化懸念、東北地方太平洋沖地震の影響等により、先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような経営環境の中、当社は本事業年度から取り組み始めた3ヵ年中期経営計画に則り、地域、会員、加盟店の観点からオーダー数の拡大に注力するとともに、ネットスーパー店舗の新規獲得、オーダー数の向上に注力してまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は932,935千円(前年同期比8.4%増)、経常利益は173,645千円(前年同期比11.3%減)、四半期純利益は96,547千円(前年同期比10.1%増)となりました。

区分	前第3四半期累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年5月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年5月31日)		増減		前事業年度 (自平成21年9月1日 至平成22年8月31日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減率(%)	金額(千円)	構成比(%)
出前館事業								
基本運営費	177,933	20.7	188,811	20.2	10,877	6.1	242,506	20.9
オーダー手数料	567,197	65.9	588,583	63.1	21,386	3.8	746,886	64.5
広告収入	61,454	7.1	54,814	5.9	△6,640	△10.8	87,416	7.6
その他	42,637	5.0	94,713	10.2	52,075	122.1	65,807	5.7
小計	849,223	98.7	926,922	99.4	77,698	9.1	1,142,617	98.7
関連事業	11,089	1.3	6,013	0.6	△5,076	△45.8	15,077	1.3
合計	860,313	100.0	932,935	100.0	72,622	8.4	1,157,695	100.0

(注) 第1四半期会計期間より、開示項目の見直しを行い、基盤となる出前館事業についてはその内訳を記載し、また、広告代理事業及び駆けつけ館事業は関連事業としてまとめて記載しております。

基盤となる出前館事業におきましては、当第3四半期会計期間末における会員数は約396万人、加盟店舗数は10,414店となり順調に増加を続けています。また、当第3四半期累計期間におけるオーダー数は、約506万件となり前年同期の480万件を上回る結果となりました。第1四半期会計期間はやや苦戦したものの、第2四半期会計期間には大幅に持ち直しました。さらに第3四半期会計期間では、3月は震災の影響を大きく受け、前年同月を下回ったものの、4月、5月は順調に回復をみせ、約166万件となり、前年同期の159万件を上回る結果となりました。これは、九州営業所をはじめとした地域戦略を積極的に推進したことが寄与したためであります。

出前館事業の売上内訳は、基本運営費が188,811千円(前年同期比6.1%増)、オーダー手数料が588,583千円(前年同期比3.8%増)、広告収入が54,814千円(前年同期比10.8%減)及びその他が94,713千円(前年同期比122.1%増)となりオーダー手数料を中心に売上を増加いたしました。

なお、上述のネットスーパー関連の売上は出前館事業の「その他」に含めております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における流動資産は前事業年度末比23,519千円減少し、1,078,507千円となりました。減少の主要因は、現金及び預金が31,791千円減少したことによるものであります。

固定資産は前事業年度末比134,626千円増加し、1,153,062千円となりました。増加の主要因は、無形固定資産であるソフトウェア及びソフトウェア仮勘定が92,681千円増加したことによるものであります。

以上により総資産残高は、前事業年度末比111,107千円増加し、2,231,569千円となりました。

負債残高は前事業年度末比11,950千円増加し、130,102千円となりました。増加の主要因は、未払金が9,468千円増加したことによるものであります。

純資産残高は前事業年度末比99,156千円増加し、2,101,466千円となりました。増加の主要因は、利益剰余金が50,113千円及びその他有価証券評価差額金が45,408千円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、法人税等の支払による支出及び無形固定資産の取得による支出等があったものの、税引前当期純利益及び定期預金の払戻しによる収入等により、前事業年度末に比べ468,208千円増加し、871,696千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間における営業活動による資金の増加は、170,632千円(前年同四半期は70,867千円の増加)であります。これは主として税引前四半期純利益171,935千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間における投資活動による資金の増加は、343,753千円(前年同四半期は52,089千円の減少)であります。これは主として定期預金の預入による支出500,000千円及び無形固定資産の取得による支出148,153千円があったものの、定期預金の払戻しによる収入1,000,000千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、46,177千円(前年同四半期は55,239千円の減少)であります。これは配当金の支払額があったことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、予想の見直しは行なっておりません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益はそれぞれ654千円減少し、税引前四半期純利益は2,365千円減少しています。

(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年5月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	871,696	903,487
売掛金	187,256	171,008
前払費用	5,599	4,992
繰延税金資産	18,388	27,847
未収収益	217	676
未収入金	4,632	2,844
その他	1,868	46
貸倒引当金	△11,152	△8,876
流動資産合計	1,078,507	1,102,026
固定資産		
有形固定資産		
建物	10,009	8,004
減価償却累計額	△3,830	△3,068
建物(純額)	6,179	4,935
工具、器具及び備品	107,899	103,937
減価償却累計額	△91,093	△82,255
工具、器具及び備品(純額)	16,806	21,681
土地	139	139
有形固定資産合計	23,124	26,756
無形固定資産		
ソフトウェア	255,437	214,036
ソフトウェア仮勘定	87,427	36,146
無形固定資産合計	342,865	250,183
投資その他の資産		
投資有価証券	734,914	658,418
破産更生債権等	176	445
長期前払費用	432	850
差入保証金	19,582	19,822
繰延税金資産	31,315	61,575
その他	828	828
貸倒引当金	△176	△445
投資その他の資産合計	787,072	741,494
固定資産合計	1,153,062	1,018,435
資産合計	2,231,569	2,120,461

(単位:千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年5月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年8月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金	86,913	77,444
未払費用	3,410	2,086
未払法人税等	26,847	30,309
未払消費税等	9,241	4,077
前受金	249	371
預り金	3,398	2,975
前受収益	—	711
その他	41	175
流動負債合計	130,102	118,151
負債合計	130,102	118,151
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,107,350	1,107,350
資本剰余金	658,450	658,450
利益剰余金	604,809	554,695
自己株式	△240,358	△240,358
株主資本合計	2,130,252	2,080,138
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△43,383	△88,791
評価・換算差額等合計	△43,383	△88,791
新株予約権	14,597	10,963
純資産合計	2,101,466	2,002,309
負債純資産合計	2,231,569	2,120,461

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年5月31日)
売上高	860,313	932,935
売上原価	189,447	248,827
売上総利益	670,865	684,107
販売費及び一般管理費	480,050	512,734
営業利益	190,814	171,373
営業外収益		
受取利息	4,124	1,257
雑収入	—	1,014
その他	768	—
営業外収益合計	4,892	2,272
営業外費用		
株式交付費	37	—
営業外費用合計	37	—
経常利益	195,669	173,645
特別利益		
ポイント引当金戻入額	39,482	—
特別利益合計	39,482	—
特別損失		
ソフトウェア臨時償却費	61,520	—
システム障害対応費	19,173	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	1,710
特別損失合計	80,694	1,710
税引前四半期純利益	154,458	171,935
法人税、住民税及び事業税	61,243	66,757
法人税等調整額	5,512	8,630
法人税等合計	66,755	75,387
四半期純利益	87,702	96,547

(第3四半期会計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期会計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)	当第3四半期会計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)
売上高	289,723	308,513
売上原価	74,078	86,011
売上総利益	215,644	222,501
販売費及び一般管理費	161,626	181,261
営業利益	54,018	41,240
営業外収益		
受取利息	527	385
雑収入	—	195
その他	377	—
営業外収益合計	905	580
経常利益	54,923	41,821
税引前四半期純利益	54,923	41,821
法人税、住民税及び事業税	20,143	13,199
法人税等調整額	3,030	5,146
法人税等合計	23,173	18,346
四半期純利益	31,749	23,474

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	154,458	171,935
減価償却費	61,329	61,008
株式報酬費用	4,566	3,634
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,186	2,007
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△63,769	—
ソフトウェア臨時償却費	61,520	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	1,710
システム障害対応費	19,173	—
受取利息及び受取配当金	△4,124	△1,257
株式交付費	37	—
売上債権の増減額(△は増加)	△15,958	△15,979
仕入債務の増減額(△は減少)	△82,205	13,276
その他	7,253	246
小計	141,094	236,582
利息及び配当金の受取額	52,001	1,716
システム障害対応費の支払額	△19,173	—
法人税等の支払額	△103,054	△67,666
営業活動によるキャッシュ・フロー	70,867	170,632
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	700,000	1,000,000
定期預金の預入による支出	△600,000	△500,000
有形固定資産の取得による支出	△8,332	△5,968
無形固定資産の取得による支出	△143,756	△148,153
その他	—	△2,124
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,089	343,753
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	1,212	—
配当金の支払額	△56,452	△46,177
財務活動によるキャッシュ・フロー	△55,239	△46,177
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△36,461	468,208
現金及び現金同等物の期首残高	418,984	403,487
現金及び現金同等物の四半期末残高	382,522	871,696

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

【セグメント情報】

当社は、出前館事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。